

3

活力ある産業



3. 活力ある産業【産業振興】

① 農業・水産業の振興

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

持続可能な農業・水産業を推進するまち

農地の基盤整備や水産資源の保全活動などを通じて、強い生産基盤を維持し、持続的に農業・漁業活動を行えるまちをめざします。

■ 現 状

- 農業・水産業従事者の減少と高齢化が進んでいます。
- 中山間地域を中心に担い手不足が深刻で、耕作放棄地が拡大しています。
- 野生鳥獣による農作物への被害が続いている状況です。
- 自然環境の影響などにより、一部の水産資源が減少しています。

■ 課 題

- 担い手への農地集積を促進し、経営規模の拡大や作業効率を上げるなど、生産性の向上や経営の安定化が必要です。
- 地域農業を守るため、地域や農業者との話し合いなどを通じて「地域計画」を作成し、農地を次世代に引き継ぐことが必要です。
- 野生鳥獣による農作物被害の軽減に向けた対策が必要です。
- 水産資源の保護、回復のため、漁場環境の改善などの取組が必要です。
- 農地維持の負担を軽減するとともに、持続可能な農業の推進が必要です。
- 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対する支援が必要です。

■ 主な取組

- 利用状況調査を毎年行い、農地所有者及び地権者に農地の活用を働きかけます。
- **New!!** 地域や農業者とともに10年後の農業を描いた「地域計画」を作成します。
- 「がんばる認定農業者等支援事業補助金」による機械等の導入を支援します。
- 新たに営農をめざす方に対して、就農の情報提供や相談などを行います。
- 有害鳥獣対策として、捕獲や防護柵の設置、獣害に強い作物の作付けなどを支援します。
- 松阪漁協、県水産研究所などと連携し、種苗の放流などで資源回復や保護を継続的にを行います。
- 農業活動団体を支援することで農業環境を保全します。**公民連携**
- 未整備農地の基盤整備を促進します。
- 計画的な農業施設の長寿命化を行います。

■ 関連計画

- 松阪市農業委員会「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」
- 松阪市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- 松阪市農業振興地域整備計画
- 松阪市鳥獣被害防止計画
- 松阪市国土強靱化地域計画

● 数値目標 ●

項 目	現状(年度)	目標(R9年度)	目標種別
耕作放棄地等のフォローアップ(改善指導等)	55件(R5)	55件	➡
市内耕地面積のうち、担い手農家への農地集積率	55.7%(R5)	66.8%	↗
野生鳥獣による農作物被害額	11,120千円(R5)	10,500千円	↘
ガザミなど種苗放流種の漁獲量	10トン(R4)	12トン	↗

横断的取組

- **若者定住・福祉社会の実現**
 - 高齢化による離農が進む中、担い手への農地集積を促進することで地域農業を守っていきます。
 - 若者が参加しやすい農業を促進します。
- **公民連携の推進**
 - 農業者と連携し、地域における農業の多面的機能を維持します。

再定義の視点

- ◆ 農業・水産業など第一次産業従事者への支援を継続することは、農水産物など食料の安定供給や地産地消にもつながります。

市民ができること

- ◆ 農業に関する話合いや地元での出会い作業の機会があれば参加しましょう。
- ◆ 野生鳥獣から農地を守る防護柵を設置しましょう。
- ◆ 限りある水産資源の保護に努めましょう。
- ◆ 農地を維持管理し、耕作放棄地を減らしましょう。
- ◆ 地産地消に努めましょう。

3. 活力ある産業【産業振興】

②林業の振興

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

木材の安定供給 **50%アップ** (R5年度 40,300m³)

原木の安定供給(木材生産)、森林の公益的機能(森林環境保全)、地域材の需要拡大(地域材利用)を3本柱として、林道整備や森林整備の促進、森林資源の活用に向け取り組みます。

■ 現 状

- 市内の森林の多くは収穫期を迎えていますが、木材需要や価格の低迷により、森林所有者の林業に対する意識低下などから、未整備の森林が増えています。
- 森林組合や林業事業体により、森林の集約化を行い効率的な森林整備に取り組んでいます。
- 地元木材産業関係者などと協力しながら、地域材の販路拡大に向け取り組んでいます。

■ 課 題

- 所有者不明森林の増加などにより、森林整備の基本となる境界の明確化が重要となります。
- 低コスト化に向けた高性能林業機械を活用するため、林道・作業道の整備を行う必要があります。
- 「伐って、使って、植えて、育てる」の森林サイクルにより、バランスの取れた森林の状態を維持していく必要があります。

■ 主な取組

- 林道・作業道の開設や林業機械による木材搬出を支援し、素材生産量の増加に取り組めます。
- 森林の持つ公益的機能を発揮させるため、手入れが進んでいない森林の整備に取り組めます。
- 地域材を活用した木造住宅の建築促進及び製材製品などの販路拡大に取り組めます。公民連携
- 未利用材を木質バイオマス発電の燃料として有効的に活用します。

New!! カーボンニュートラルの実現に向けて、適切な森林管理によるCO₂吸収機能の向上を図り、J-クレジットの創出に取り組めます。

■ 関連計画

- 松阪市森林整備計画
- 松阪市公共建築物等木材利用方針
- 松阪市バイオマス活用推進計画

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状(R5年度)	目標(R9年度)	目標種別
間伐による森林整備面積(累計)	762ha	3,800ha	
主伐による木材生産量(累計)	22,233m ³	133,200m ³	
適切な森林管理によるJ-クレジット創出量(累計)	1,591t-CO ₂	14,260t-CO ₂	

横断的取組

● 公民連携の推進

- 森林土木建設協会と森林災害等復旧対策連携協定を結ぶことで、災害時の復旧作業等が迅速に行えます。
- 地元木材産業関係者などと連携し、地域材利用を推進することによって、需要拡大につながっています。

■ 再定義の視点

- ◆ 森林整備は、森林が有する多面的機能(土砂災害の防止、水源の涵養、地球温暖化の防止、生物多様性の保全、林産物供給など)の発揮につながっています。
- ◆ こどもの頃から木に親しむ機会を創出することにより、林業や木材産業への関心を向けるきっかけ作りになり、雇用創出につながります。
- ◆ 整備された森林は、市民や観光客が気軽に訪れることができ、良好な管理状態は地域のイメージ向上になり、観光客の増加につながります。

■ 市民ができること

- ◆ 森林が持つ役割について理解を深めましょう。
- ◆ 木とのふれあいにより、木の温もりや香りを感じましょう。

3. 活力ある産業【産業振興】

③商工業の振興

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

商工業者で活気あふれるまち

物価高騰等の影響を受けている市内中小企業・小規模事業者に対し、リスク対策や業務の効率化などを進め、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化をめざします。

■ 現 状

- 物価高騰により、様々な業種の経営に大きな影響を及ぼしており、特に中小企業・小規模事業者においてその影響が深刻です。
- 中心商店街等にて長期間活用されていない店舗があり、今後も同様の店舗が増えていく可能性があります。
- 事業承継の問題等、事業の担い手となる人材の確保が困難となっています。

■ 課 題

- 中小企業、小規模事業者の経営を維持するため、個々のケースに対応したきめ細かな支援が必要です。
- 中心商店街等の空き店舗を活用したチャレンジショップの開設等、創業関連事業と連携した支援が必要です。
- 創業予定者と既存事業者とのマッチングによる事業承継の可能性検討が必要です。

■ 主な取組

- 商工業事業者が抱える個々の課題に対し、出張相談窓口等の開設も含め相談から解決まで事業者に寄り添う支援に取り組みます。
- **New!!** 中心商店街等の空き店舗・既存店舗への意向調査等、実態調査をを行うとともに空き店舗対策として有効的な施策を検討します。

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状(年度)	目標(R9年度)	目標種別
産業支援センターへの相談件数	973件 (R1～R5平均)	1,000件	↑
創業支援から創業につながった人数(全体)	20人(R5)	35人	↑
創業支援から創業につながった人数(若年層)	2人(R5)	10人	↑

横断的取組

- **若者定住・福祉社会の実現**
 - 若者が創業しやすい環境整備を行うとともに、松阪駅西の空間にて若者が集える場を創出することや、若者にとって魅力ある市内商業環境への支援を行うことで若者定住へ寄与します。
 - 空き店舗の有効活用により、地域活性化に寄与します。
- **公民連携の推進**
 - 空き店舗の有効活用について、民間のアイデア・ノウハウ等を生かし地域活性化を図るため、民間との連携強化が必要です。

市民ができること

- ◆ 地元の企業・お店を活用しましょう。

3. 活力ある産業【産業振興】

④ 企業誘致・連携の推進

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

製造品出荷額等 **10%アップ** (R4年 4,632億円)

成長産業における新たな工場等の誘致や既存企業における追加投資の促進、産学官金の連携により地域経済の活性化・雇用確保をめざします。

■ 現 状

- 近年の国際情勢を見据え、製造業サプライチェーンの国内回帰が進み、新たな産業用地が求められています。
- 少子高齢化が進む中、人材確保が難しくなっています。
- 2050 (R32) 年カーボンニュートラルの実現に向けて、企業活動の脱炭素化が進んでいます。

■ 課 題

- 産業用地が不足する中、新産業用地の整備等を行い、的確な情報発信を行う必要があります。
- 労働力を確保するため、働き方改革やパーパス経営の浸透等の経営力向上が必要です。
- 中小企業におけるカーボンニュートラルに向けた取組を促進することが必要です。

■ 主な取組

- 新たな産業用地の候補地を検討し、整備に向け取り組みます。
- 新規企業の誘致や市内で操業中の企業が追加投資を行いやすい環境整備を行います。
- 市内企業の経営力向上のため、産学官金連携のネットワークを活用し、ハンズオン支援を行います。【公民連携】
- 中小企業が行う省エネ最適化診断や省エネ設備、再生可能エネルギーの導入を支援します。

■ 関連計画

- 松阪市企業立地戦略

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状 (R5年度)	目標 (R9年度)	目標種別
企業立地件数 (累計)	2件	12件	
市内事業者に対する連携支援件数 (累計)	10件	40件	

横断的取組

- **公民連携の推進**
 - 一定条件を備えた企業活動を市が一体となってPRすることにより、相乗効果を発揮できます。

■ 再定義の視点

- ◆ 企業活動の活性化により、市外から営業活動や視察等を目的とした人を呼び込むことができます。
- ◆ 魅力的なふるさと納税返礼品が増えることによる財源確保も期待できます。

■ 市民ができること

- ◆ 市内企業の製品・サービスや社会貢献活動に興味を持ち応援しましょう。



3. 活力ある産業【産業振興】

⑤観光・交流の振興

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

行きたくなるまち「まつさか」

「松阪市に行こう」と思っていただけるように、松阪市が有する観光資源を磨き上げ、誰もが行きたくなるような情報を国内外に発信していきます。

■ 現 状

- 伊勢志摩方面への観光の立ち寄り場所に選ばれており、中心市街地の歴史・文化財施設の入込客数は増加傾向にあります。
- インバウンド市場が新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだものの回復の兆しがあります。
- 観光バスを利用した団体旅行から個人や小グループの旅行へと旅行者の傾向に変化が見られます。

■ 課 題

- 日帰り型が中心の観光のため、滞在時間の延長を促し、消費額を高める施策の検討が必要です。
- 旅行者が関心を持つ情報をタイムリーに提供し、松阪市の認知度を高める必要があります。
- インバウンド戦略として、松阪牛の知名度を生かし、歴史・文化などを併せた情報発信を行うことが求められています。

■ 主な取組

- **New!!** 四季を通じてまち歩きやイベントを企画し、全国からの観光客誘致に取り組みます。**公民連携**
- 滞在時間の延長を促すイベント企画や観光資源を磨き上げ、消費額の増加を図るとともに宿泊者の増加に取り組みます。**公民連携**
- デジタルツールの活用による旅行者ニーズを反映させたWebサイトやSNSの積極活用を通じて、松阪市へ行きたくなる情報を発信します。
- **New!!** インバウンド需要に対応するため、環境整備を進めます。

■ 関連計画

- 松阪市観光振興ビジョン

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状(R5年度)	目標(R9年度)	目標種別
モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均)	100%	110.0%	↑
観光消費額(推計)増減率	100%	110.0%	↑
モニタリング対象宿泊施設宿泊者数増減率	100%	120.0%	↑

横断的取組

- **若者定住・福祉社会の実現**
 - 全ての人が安心して楽しめるユニバーサルツーリズムを推進します。
- **公民連携の推進**
 - 交通事業社や旅行社等のノウハウを生かすことによって、国内外からの誘客につなげることができます。

■ 再定義の視点

- ◆ 観光資源(ウォーキングコースを歩く)を生かすことによって、高齢者の健康増進に役立ちます。

■ 市民ができること

- ◆ 自分たちが住む松阪市に関心を持ち、まつりや観光イベントに参加することで、理解を深め、市外の方に松阪市をアピールしましょう。

3. 活力ある産業【産業振興】

⑥松阪牛・地域ブランドの振興

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

産品想起率市区町村ランキング 全国1位

歴史と伝統ある「特産松阪牛」の生産振興と松阪牛を国内外でPRすることにより、松阪牛ブランドの維持と認知度向上を図ります。地域特産品のブランド化戦略として、松阪ブランド認定制度を活用し地域特産品の認知度向上を図り、生産振興と消費拡大につなげていきます。

■ 現 状

- 「特産松阪牛」となる兵庫県産素牛(子牛)の価格高騰が続いています。
- 消費者に安全安心な松阪牛を提供するため、松阪牛の独自システム「松阪牛個体識別管理システム」を運用しています。
- 優れた特産品が数多くあるものの、その魅力が効果的に伝えられていない状況です。
- 他のブランド牛に比べ、ふるさと応援寄附金の受入額は少ない状況です。

■ 課 題

- 「特産松阪牛」の出荷頭数を維持していくことが必要です。
- 「松阪牛個体識別管理システム」の安全安心な取組を幅広く周知し、松阪牛の魅力を情報発信することが必要です。
- 特産品が保有する付加価値の要素を明確にすることが必要です。
- 松阪牛関連の返礼品数を増やし、多様な寄附者ニーズに対応していくことが必要です。
- 松阪牛の価値や魅力を更に高めるためのPRが必要で。

■ 主な取組

- 市内の特産松阪牛肥育農家を継続的に支援します。
- 国内外で松阪牛のPRを継続して取り組みます。
- 松阪ブランド認定制度により、地域特産品である松阪茶やおさのりなどの付加価値を明確化し、需要拡大に取り組みます。
- 松阪牛を主軸に寄附者ニーズを捉えた返礼品の拡充に取り組みます。 若者・福祉 公民連携

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状(R5年度)	目標(R9年度)	目標種別
飯南町深野(松阪牛発祥の地)における特産松阪牛の肥育頭数	37頭	50頭	
ふるさと応援寄附金の額	17億円	23億円	
ふるさと応援寄附金の返礼品に「松阪牛」を選ばれた方の人数	53,000人	71,000人	

横断的取組

- **若者定住・福祉社会の実現**
 - ふるさと応援寄附金を契機に交流人口の増加ひいては将来の移住定住につながることも期待できます。
- **公民連携の推進**
 - ふるさと応援寄附金に伴う返礼品は、提供事業者と連携し、松阪市の特産品等の魅力発信につながっています。

再定義の視点

- ◆ ふるさと応援寄附金に伴う返礼品は、地域産業の活性化につながっています。

市民ができること

- ◆ 地域特産品の地産地消に努めましょう。

3. 活力ある産業【産業振興】

⑦雇用・勤労者福祉の充実

チャレンジ! ■ 10年後のめざす姿

市民が地元で就職でき、勤労者が働きやすいまち

求職者の状況に応じた就労支援に取り組み、地元企業においても必要な人材の確保ができるようにすることで、地元雇用の活性化につなげます。

■ 現 状

- 多くの若者が県外に進学し、地元に戻らずそのまま就職している状況です。
- 障がい者の法定雇用率の引上げにより、更なる障がい者雇用推進が求められる状況です。
- 多くの女性が出産・子育てなどで仕事を離職又は中断せざるを得ない状況です。

■ 課 題

- 地元企業の魅力を発信し、若者の地元就職につながる支援が必要です。
- 地元企業の求人活動への支援及び障がい者雇用への理解と協力が必要です。
- 若者・中高年・女性・障がい者など、求職者の状況に応じた求職活動への支援が必要です。

■ 主な取組

- 就職マッチング支援サイトを活用し、若者の地元就職の増加に取り組みます。若者・福祉
- 企業ガイドブックを高校へ配布し、高校生の地元就職の増加に取り組みます。若者・福祉
- ハローワーク松阪や商工団体と連携し、障がい者の就労増加に取り組みます。若者・福祉 公民連携
- 求職者に応じた求職活動に対する支援に取り組みます。
- 勤労者福祉充実のための市内福利厚生実施事業者への支援に取り組みます。

● 数 値 目 標 ●

項 目	現状(年度)	目標(R9年度)	目標種別
高校生の地元就職率	45.5% (H30～R4平均値)	48.0%	
障がい者雇用率	2.28%(R5)	2.70%	
就労の広場からつながった就職者数	50人／年(R5)	55人／年	
南三重就活ナビからつながった就職者数	3人／年(R5)	10人／年	

横断的取組

● 若者定住・福祉社会の実現

- 企業ガイドブックを高校へ配布することで地元高校生の地元就職を促します。
- 就職マッチング支援サイトを活用することで、地元就職をめざす松阪市の求職者のみならず県外・市外からの若者のU/Iターンを促すことで若者定住に寄与します。
- ハローワーク松阪と「障がい者面接会」を実施し、障がい者の地元就職を支援します。
- 障がい者の雇用・就労促進フォーラムの開催や、市内優良事業所等表彰と講演会を実施することで、障がい者雇用の理解促進に寄与します。

■ 市民ができること

- ◆ 障がい者雇用への理解を深めましょう。
- ◆ 地元の良さを再認識してもらい、地元愛や誇りを育みましょう。
- ◆ 就職を希望する方は、企業ガイドブックや南三重就活ナビを活用しましょう。

